

# 風俗絵画の文化学Ⅲ

## 瞬時をうつす フィロソフィー



松本郁代・出光佐千子・彬子女王編 ▶ A5判・434頁／定価：本体7,000円(税別) ISBN978-4-7842-1775-5

「風俗絵画研究会」の文化学的探求の研究成果をまとめたシリーズ第3弾。  
風俗画の歴史的な実証に留まらず、描かれた事象に織り交ざる虚実を読み解くことで、鑑賞されることを意識した美的な演出や、儀礼や慣習から生じた絵の上での約束事や仕掛け、信仰のイメージや地域に根ざした特殊な世界観などといった、人間の営為そのものの原理を探究する、哲学的思考（フィロソフィー）へと解釈を広げた13篇。  
【2014年12月刊行】

瞬時をうつすフィロソフィー  
— 文化学の挑戦 —  
出光佐千子（青山学院大学准教授）

### 第1部 東西のエクリチュール

食事の情景—西洋美術における飲食の主題—宮下規久朗（神戸大学大学院教授）  
中華民国期の絵画における「風俗」へのまなざし  
呉 孟晋（京都国立博物館学芸部研究員）

近代日本画肖像考  
— 観山筆岡倉天心像の周辺 —  
中野慎之（京都府教育庁指導部文化財保護課技術員）

### 第2部 美のメディア

幕末風刺画の中の役者評判絵 倉橋正恵（立命館大学衣笠総合研究機構客員研究員）  
上方役者絵における中判普及の背景  
中野志保（元離宮二条城事務所学芸員）  
— 画帖仕立てとの関連性 —

岡山派の美人画の展開  
— 応挙・素絢・南岳の美人画と同時代の美人表現との関係に注目して —  
宮崎もも（大和文華館学芸部部員）

出光美術館蔵「桜下弾弦図」をめぐるいくつかの問題  
館野まりみ（早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程）

### 第3部 演出のメカニズム

『古今和歌集』注釈にみる秘説の視覚性  
— 見立てと時空間の構成をめぐる —  
松本郁代（横浜市立大学准教授）

「打出」— 女房装束による美の演出とその歴史の変遷 —  
吉住恭子（京都市歴史資料館館員）

「吉祥画」としての四季耕作図  
— 狩野水岳筆《四季耕作図屏風》を中心に —  
松本直子（元離宮二条城事務所学芸員）

### 第4部 信仰のプラットホーム

狩野元信「釈迦堂縁起絵巻」（清凉寺）の制作をめぐる  
森 道彦（京都府京都文化博物館学芸員）

四天王寺図についての覚書  
— 『一遍聖絵』、掛幅本『聖徳太子伝絵』をめぐる —  
米倉迪夫（東京文化財研究所名誉研究員）

サントリ美術館蔵「日吉山王祭礼図屏風」に見る中世の日吉祭  
下坂 守（京都国立博物館名誉館員）

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-751-1781 fax. 075-752-0723  
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	風俗絵画の文化学Ⅲ		本体7,000円(税別)	ISBN978-4-7842-1775-5
お名前	tel				
	e-mail				
ご住所	〒				
送本方法	<input type="checkbox"/> 書店経由（このらしを書店にお渡し下さい） <input type="checkbox"/> 代 引（書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い）				
				書店番線印	

# 風俗絵画の文化学Ⅱ 虚実をうつす機知

松本郁代・出光佐千子・彬子女王編

風俗絵画とは虚実をうつす機知の媒体である——

美術史・歴史学・文学・文化人類学等を専門とする研究者が、それぞれの専門性を生かした風俗絵画分析を進め、粘り強く議論を繰り返して生まれた学際的文化研究。

絵画の制作に関わった人々の複雑に絡み合う視線の交錯を文化的に考察し、そこにあらわれた「機知」——虚実を往来する機微や感性の「かたち」——を明らかにしていく15篇。

▶A5判・450頁／本体 7,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1615-4



## 写しの力 創造と継承のマトリクス

島尾新・彬子女王・亀田和子編

二項対立的に「オリジナル」と「コピー」を捉え、模本を原本に劣るものとして考えるのではなく、日本美術における模写の伝統をさまざまな角度から再検討する試み。

【内容】

日本文人画における間画像性と写し／文人理念と「写し」のジレンマ—中林竹洞筆『蘭亭図巻』を例として／近代陶磁と特許制度—清風與平から見た「写し」をめぐる京焼の十九世紀／図像と写し—「伊勢物語絵」と俵屋宗達／騎虎鐘馗の図像の伝承と変容／室町水墨画における「写し」—図様と表現の観点から／富士三保松原図の図様伝播—狩野派を中心に／海を渡った法隆寺壁画—西洋における「うつし」の役割／写しの文化における舞台表現の伝承／写しの文化—「オリジナル主義」再考

▶A5判・278頁／本体 4,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1711-3

## 室町水墨画と五山文学

城市真理子著

室町時代中期の画僧「岳翁」と東福寺僧了庵桂悟の関係を手がかりに、詩画軸制作のありようを探り、雪舟と関連づけることで、周文の実像に迫ることを試みる。さらに禅僧の文人的営為を反映するものとして、周文笔と伝えられる詩画軸や煎茶図様のお水画について考察。

▶A5判・336頁／本体 6,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1607-9

## 祇園祭の中世 室町・戦国期を中心に

河内将芳著

室町期の都市京都を文字どおり代表する祭礼であった祇園祭(祇園会)を通して、中世京都を考える。祇園会の見物という行為の検討により、その特質をうきぼりにし、さらに神輿渡御の神幸路・御旅所と都市空間との関係、戦国期の祇園祭の再興の意味や、「闘取」の実態についても解き明かす。

▶A5判・360頁／本体 4,500円(税別)

ISBN978-4-7842-1631-4

## 京舞井上流の誕生

岡田万里子著

近世から近代にいたる流派の歴史を検証し、伝承作品群の成立背景を考証する。堂上・花街文化、そして、能、人形浄瑠璃、歌舞伎といった他の芸能の影響を確認しつつ、その豊饒な母胎—近世後期京都における芸能的世界の解明に挑む。

▶A5判・552頁／本体 9,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1672-7

## 太子信仰と天神信仰 信仰と表現の位相

武田佐知子編

聖徳太子信仰・天神信仰の比較研究。各専門分野の研究者による、両信仰に関わる美術史、文学史、宗教史、芸能史的研究を集成し、時代のニーズとともに変化する信仰の形態や、それに付随するイメージの付与、そして宗派や地域を越えて多面的に利用されるそれぞれの信仰の進化形について明かす。

▶A5判・354頁／本体 6,500円(税別)

ISBN978-4-7842-1473-0

## 原本『古画備考』のネットワーク

古画備考研究会編

東京藝術大学附属図書館に所蔵される朝岡興禎自筆の原本『古画備考』を中心に、古画備考研究会が取り組んできた共同研究の成果。

活字本の蔭に隠れ今まで知られなかった原本を徹底的に解剖することにより、江戸時代後期に『古画備考』を(書画情報)総合集積の場として、大規模に繰り広げられていた古画研究ネットワークの実態を浮かび上がらせる。また、太田謙の『増訂 古画備考』(活字本)や大量に残る写本諸本から『古画備考』の受容の様相を検討し、近代の美術史学に果たした役割を多くの新知見を盛り込んで明らかにする。

江戸後期の知識人による知のネットワークが幕末から近代にかけての日本の歴史に寄与した一端を解明する17論文3コラム。

▶A5判・498頁／本体 9,200円(税別)

ISBN978-4-7842-1674-1

## 源平の時代を視る

二松學舎大学附属図書館所蔵 奈良絵本『保元物語』『平治物語』を中心に

磯水絵・小井土守敏・小山聡子編 二松學舎大学学術叢書

二松學舎大学附属図書館に収蔵される貴重資料、奈良絵本『保元物語』『平治物語』の公開促進をはかり、その翻刻と研究の軌跡の成果をまとめた論集。

▶A5判・278頁／本体 4,800円(税別)

ISBN978-4-7842-1735-9

## ※見世物研究

朝倉無聲著

明治以降、芸術になれずに演劇史から転落していった見世物をあまたの文獻の中から拾い上げ、歴史的視野と分類の体系を与えた画期的な業績。香具師と芸能との関わり方における芸能の社会性、庶民の娯楽性、盛り場や辻や寺社の境内や河原が果たしてきた意義など、その照射するところはあまりにも広い。

▶A5判・408頁／本体 6,800円(税別)

ISBN4-7842-0684-1

## 近世上方歌舞伎と堺

斎藤利彦著

佛敎大学研究叢書

上方歌舞伎が特質を大きく転換した化政期から幕末期の実態を究明する。さらに上方歌舞伎の地域的展開や興行史的検討という観点についても考察するが、こうした課題に取り組むうえで重要な興行地として、堺を取り上げる。

▶A5判・348頁／本体 6,300円(税別)

ISBN978-4-7842-1608-6

## 『作庭記』と日本の庭園

白幡洋三郎編

日本最古の作庭理論書として知られる『作庭記』には、中世の人々の作庭技術のみならずその背後に宿る思想・美意識が反映している。そうした着想から企画され、さまざまな専門分野からの意見を出し合い、議論し、「日本庭園を通じた古代・中世的自然観」の発見を試みる。

▶A5判・364頁／本体 5,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1746-5

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。  
電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。